

事業計画書(詳細)

団体概要

1. 青山小学校区コミュニティ協議会は、青山小学校区内の、本会の目的に賛同する団体をもって会員とする。
2. 青山小学校区コミュニティ協議会は、事務局を青山コミュニティハウス内に置く。
3. 青山小学校区コミュニティ協議会は、会員が互いに連携・協力し、区自治協議会への参画、行政との協働などにより、活力ある地域社会の構築を図ることを目的とする。
4. 目的達成のため、次に掲げる事項を協議し、必要な施策を推進する。
 - (1) 地域防災、防犯に関する事項。
 - (2) 青少年の健全育成に関する事項。
 - (3) 地域交通安全に関する事項。
 - (4) 福祉全般に関する事項。
 - (5) 文化・スポーツ振興、健康増進に関する事項。
 - (6) 生活環境の保全に関する事項。
 - (7) 情報の共有を深める啓発活動に関する事項。
 - (8) 青山コミュニティハウスの維持管理及び運営に関する事項。
 - (9) その他、本会の目的を達成するに必要な事項。
5. 役員構成は、別紙「会員名簿」のとおりとし、その任期は2年とする。
 - ・部会の中に「青山コミュニティハウス管理運営委員会」を設ける。

基本方針

1. 青山小学校区の連帯感と住民の健康増進に努め、コミュニティ活動の発展・振興を図る。
2. 青山コミュニティハウスの利用者が、施設を等しく利用できるように努める。
3. 青山コミュニティハウスを事業計画に沿って適正に管理するとともに、地域との交流促進を図る。

事業計画

○ 施設の管理方法

1. 日常業務

【施設の維持管理に関する業務】

- ・ 青山コミュニティハウスの施設及び設備等の維持管理。
- ・ 開錠、施錠（夜間は機械警備）等の管理。
- ・ 建物、設備及び物品等の管理保全。
- ・ 室内及び敷地内の整理整頓、清掃、安全点検。

【利用の受付け及び利用の許可に関する業務】

- ・ 利用（予約を含む）受付け及び利用許可書の発行。
- ・ 来館者の確認、男女別利用人数の記録。
- ・ 利用日誌の作成。
- ・ 利用者のトラブルに関して、公平な立場での対応。
- ・ 個人情報の保護を徹底。
- ・ 日々の利用内容の整理。
- ・ 利用者への適正利用の指導。

2. 月間業務

- ・ 1ヶ月ごとの予算執行状況の取りまとめ、西区地域課へ報告を行う。
- ・ 利用の許可及び利用状況の取りまとめ、西区地域課へ報告を行う。
- ・ 定期的に屋内外の安全点検を実施し、施設に不備等がある場合は、西区地域課へ報告を行う。

3. 年間業務

- ・ 委託期間終了後、速やかに収支決算書・事業報告書を作成し、西区地域課へ報告するとともに、委託料の過不足が生じた場合は適正に精算を行う。
- ・ 定期的に職員研修を行い、接遇マナーの向上に努める。
- ・ 施設の管理運営の理事会を年2回と三役会を随時開催し、より良い管理運営体制の構築を図る。
- ・ 問題が生じた場合は、適宜管理運営会議を開催し、問題の早期解決に努める。
- ・ 休館日又は開館時間を変更する場合は、あらかじめ市長の承認を受ける。
- ・ その他、施設の管理運営上、市長が必要と認めた業務について行う。

- 予算の適正な執行
 - ・収支計画書に基づき計画的に執行する。
- 管理経費削減の取り組み
 - ・光熱水費が公費で賄われていることを十分に認識し、必要な無い箇所の電灯は消灯するなど、無駄なエネルギー消費を抑え管理的経費の節減に努める。
- 事故防止や発生時の対応
 - ・施設内における事故防止に努めるとともに、万一事故が発生した場合は、所定の連絡網により、速やかに役員への報告・伝達を行う。また、事故の大小にかかわらず、西区地域課への報告を適切に行う。
- 要望や苦情に対する対応
 - ・利用者の要望や苦情に適切に対応するとともに、必要に応じ西区地域課へ報告する。
- 自主事業計画
 - ・青山小学校区のコミュニティ活動を活性化し、地域住民の連帯感を高めるため下記の自主事業を実施する。
 - ・文化祭の実施。作品展示会と芸能発表会に分けて実施する。
 - ・施設の一般開放。月曜日の開館と無稼動部屋を主に高齢者対象に利用開放する。
 - ・健康促進サークルの実施。高齢者対象に呼びかけを行い、毎週一回実施する。
 - ・広報紙の発行。年3回（6月、11月、3月）定期的に実施する。
- 施設設置の目的、本市コミュニティ施策や事業に対する理解
 - ・公共施設であることを十分に認識し、市長への手紙・区長への手紙を常設するなど、市政情報の提供などに努める。
- サービス向上の取り組み
 - ・利用者ニーズの把握に努め、利用者の声に積極的に耳を傾ける。
 - ・西区を中心に他のコミュニティセンター及びコミュニティハウスとの連携を図るとともに、外部研修を取り入れるなど施設管理面におけるスキルアップを目指す。

- 青山コミュニティハウスの利用者の拡大を図るため、自治会報などを活用したPR活動に積極的に取り組む。

人員体制

- 青山小学校区コミュニティ協議会が管理人を雇用し、下記の体制で管理運営を行う。
- 管理人 3名が早番・遅番でローテーション（當時1名勤務）
 - 火曜日から金曜日（下記ローテーションを3名が一週交替で勤務）
 - ①午前8時45分～午後1時
 - ②午後1時～午後5時
 - ③午後5時～午後9時
 - 土曜日から月曜日（下記ローテーションを2名が交替で勤務し1名が休む）
 - ①午前8時45分～午後3時
 - ②午後3時～午後9時

緊急時対策

- 災害が発生した場合、事前に作成した災害対策マニュアルに従い、利用者の安全を確保する。
- 災害発生時には、青山コミュニティハウスが新潟市の避難所に指定されることを十分に理解するとともに、市と協力して避難住民への対応に当たる。

個人情報の取扱い

- 個人情報保護に関する法令・例規等を遵守する。
- 個人情報の保護の重要性を認識し、取扱いに付いては細心の注意を払うよう業務従事者に徹底する。
- 個人情報を含む書類は、シュレッダーにより裁断してから破棄するものとする。
- 個人情報を含んだデータ等の取り扱いについては、適切な管理に努める。

料金（利用料金制、料金設定の方針）

利用料金の設定方法

- 新潟市コミュニティセンター及びコミュニティハウス条例で定める額の範囲内で下記のとおりの金額を市長の承認を得て設定する。

施設種別	設定金額				条例上の 上限金額	
	午 前	午 後	夜 間	飲酒を伴う 場合の加算額		
	9時～13時	13時～17時	17時～21時			
和室A	500円	500円	500円	500円	800円／4時間	
和室B	500円	500円	500円	500円	800円／4時間	
会議室A	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円	1,200円／4時間	
会議室B	500円	500円	500円	500円	800円／4時間	
講座室	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円	1,600円／4時間	